論点等説明シート

事業名	船員雇用促進対策事業	担当部局庁	海事局

事業についての論点等

事業の背景・目的等

船員は、我が国の貿易量99．6%以上、国内貨物輸送量の約4割の海上輸送を支える人的基盤であり、優秀な船員の安定的な確保・育成は「海洋国家日本」にとって必要不可欠なものである。

特に、国内の海上輸送を担う内航船員については、少子高齢化が進展する中、高齢化が著しく進展しており、内航輸送の担い手たる船員の計画的な育成及び確保が必要不可欠な状況である。

このような背景の下、本事業は、新人船員を計画的に確保し、育成する事業者に対する支援を中心に、船員の雇用の促進に関し必要な措置を講じるものである。

論　点

①アウトカム指標は適切に設定されているか。

②事業者連携・雇用促進助成金について、利用状況に即して事業の見込みの立て方を見直すべきではないか。

③船員の雇用促進のみならず、離職を防ぐための方策を検討すべきではないか。